

【件名】	日本橋川（茅場橋～新常盤橋）防潮堤耐震対策基本設計	【事務所名】	江東治水事務所
【施行場所】	東京都中央区日本橋小網町地内から千代田区大手町二丁目地内まで	【受託者名】	日本振興株式会社
【工期】	令和4年11月24日から令和6年3月15日まで	【主たる技術者名】	代理人兼主任技術者 石井 智樹

【委託概要】

本委託は、日本橋川の茅場橋～新常盤橋間において、防潮堤耐震対策事業における基本的事項の取りまとめを行い、防潮堤耐震対策に向けた本体設計、景観検討、施工計画等の検討を実施したものである。

【表彰理由】（※発注者側評価）

日本橋川水辺空間に関する勉強会（東京都、国交省、中央区、首都高などが参加）が3回にわたって開かれた。勉強会の議題の一部である日本橋川の耐震対策については、本委託で解析や資料作成を担った。勉強会での意見等により、追加の課題検討や解析断面の提案が必要となり、解析の精度と迅速な結果の提出が求められる中、計画的かつ正確な成果が提出され、勉強会を円滑かつ有意義に進めることができた。今後の詳細設計に向けても活かされる成果であり、他の模範となるものであった。

【備考】

3D測量を活用した4D（3D+時間軸）施工計画を提案し、業務において実施した。施工機械の大きさや首都高などの既設構造物との離隔などが把握しやすい成果であった。3D測量データはパースや対外資料としても活用可能であり、詳細設計に向けて、有用なデータを取りまとめた。



全体平面図及び現場写真